

天塩川下流の減災に関する取組方針 フォローアップ

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)								R4取組内容	R5以降取組内容	取組に向けた課題
					H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4				
ハード対策の 主な取組み	■洪水氾濫を未然に防 ぐ対策	堤防整備等(雄信内地区等)	留萌開発建設部、 北海道	継続	[スケジュール: H28~R4]								○堤防整備、河道掘削を実施(留萌開建) ○雄信内川において河道掘削を実施、ロクシナイ川 において護岸整備を実施(北海道(留萌)) ○伐木、河道掘削を実施(サロベツ川、清明川、福 永川、下エベコロベツ川、オンネベツ川)(北海道 (宗谷))	○継続実施(留萌開建、北海道(留萌、宗谷)) ○ロクシナイ川の河道掘削、中央ウブシ川及び北 ウブシ川の河道掘削、伐木を実施予定(北海道(留 萌))	
		■危機管理型ハード対 策	堤防天端の保護、堤防法尻の補強(天塩地区、幌延 地区、間寒別地区)	留萌開発建設部	完了	[スケジュール: H28~R4]									
	■避難行動、水防活動、 排水活動に資する基盤 等の整備	住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援する ため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提 供のシステム構築	留萌開発建設部	継続	[スケジュール: H28~R4]								○スマートフォン版「川の防災情報」をH28年度より 供用中(留萌開建)	○継続実施(留萌開建)	
			地方気象台	継続	[スケジュール: H30~R4]								○キキクル(危険度分布)「黒」の新設と、「うす紫」と 「濃い紫」の統合に伴い、スマートフォンでの表示を 改善(R4.6)(地方気象台)	○必要に応じて改善(地方気象台)	
		洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシス テム構築	留萌開発建設部、 地方気象台	継続	[スケジュール: H28~R4]								○洪水情報のプッシュ型配信を平成29年5月1日よ り開始(留萌開建、地方気象台)	○継続実施(留萌開建) ○必要に応じて改善(地方気象台)	
		高齢者等に配慮し、防災ラジオなど様々な情報伝達 手段の整備を検討し、現在行っている情報伝達手段 と合わせて運用することにより、充実を図る。	天塩町、豊富町、幌 延町	継続	[スケジュール: H28~R4]								○住民への防災情報等の伝達手段を防災行政無 線(同報系)からスマホアプリを主体としたものへ更 新(天塩町) ○インターネット関連サービス会社と協定を結び プッシュ型の情報伝達手段を充実(天塩町) ○避難を最優先とする土砂災害警戒区域及び特別 警戒区域等に居住する世帯を対象に戸別受信機を 設置中(豊富町) ○豊富町防災メール登録者の拡充(豊富町) ○IP告知端末機を利用した情報伝達体制の強化を 持続させる(幌延町)	○継続実施(豊富町、幌延町) ○新情報配信システム等の運用による住民等への 情報配信(天塩町) ○情報伝達手段の多重化等による冗長性及び抗た ん性の向上(天塩町)	○住民等への広報及びアプリ 利用率等の向上(天塩町) ○町民への周知と理解、防災 関連機関と避難支援者との連 携(豊富町)
		水防拠点の整備(幌延地区)	留萌開発建設部	継続	[スケジュール: H28~R4]								○水防拠点の整備(留萌開建)	○継続実施(留萌開建)	
		危機管理型水位計の整備	留萌開発建設部、 北海道	完了	[スケジュール: H28~R4]										
	簡易型河川監視カメラの整備	留萌開発建設部、 北海道	完了	[スケジュール: H28~R4]											
	広域分散型 の土地利用 や、長時間続 く洪水を踏ま えた確実な避 難に関する取 組み	■情報伝達、避難計画 等に関する事項	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図・洪水氾 濫危険区域図に基づき、避難経路・方法及び経路の見直しを行い、地 域防災計画及びハザードマップへ反映	天塩町、豊富町、幌 延町	継続	[スケジュール: H28~R4]								○災害対策基本法の改正及び近年の災害発生状 況・教訓等に基づく天塩町地域防災計画の見直し (天塩町) ○地域防災計画の継続的な見直し及び防災講話に 接続したハザードマップを活用した浸水想定区域並 びに避難要領の周知(豊富町) ○地域防災計画の更新に向け幌延町防災会議を 開催予定(書面)(幌延町)	○継続実施(豊富町) ○地域防災計画の継続的な見直し(天塩町) ○最新の浸水想定区域等に基づくハザードマップ の見直し(豊富町) ○地域防災計画の更新・公開(幌延町)
町・道路管理者との連携により避難経路や今後整備 予定の水防活動の拠点等を検討			留萌開発建設部、 北海道、天塩町、豊 富町、幌延町、消 防、自衛隊、北海道 警察	継続	[スケジュール: H28~R4]								○避難経路の検討支援及び水防活動の拠点を検 討(留萌開建) ○道道を避難の支援路として、適宜町に提供(北海 道(留萌、宗谷)) ○最新の洪水浸水想定区域に関するデータ等の収 集、ハザードマップの見直し検討(天塩町) ○防災拠点に位置付けられている「防災道の駅てし お」において関係機関等によるシナリオに基づいた 防災訓練を実施(R4.10.27)(天塩町) ○道路管理者との避難経路や避難場所の確認(豊 富町) ○道路管理者と連携を図り、避難経路や避難場所 の確認および再検討(幌延町) ○道路情報を入力するため、振興局、道路管理者 等との連携強化を図る(消防) ○道路管理者との連携及びインターネットを活用し て、北海道開発局「北海道地区道路情報」等により 道路情報を入力(自衛隊) ○随時、担当者が各関係機関防災担当者を訪問若 しくは電話連絡により情報共有及び情報提供依頼 等を行い、連絡体制を維持(北海道警察)	○継続実施(留萌開建、北海道(留萌、宗谷)、豊富 町、幌延町、消防、北海道警察) ○最新の洪水浸水想定区域、指定河川の追加等 に基づくハザードマップの見直し(天塩町) ○道路情報の収集を継続して、避難経路及び災害 派遣時の経路を確保(自衛隊)	○取組みの継続(豊富町)

天塩川下流の減災に関する取組方針 フォローアップ

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)								R4取組内容	R5以降取組内容	取組に向けた課題
					H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4				
広域分散型の土地利用や、長時間続く洪水を踏まえた確実な避難に関する取組み	■情報伝達、避難計画等に関する事項	タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練の実施及び精度向上	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、地方気象台、自衛隊、北海道警察、JR	継続		<ul style="list-style-type: none"> ○洪水予報発表訓練を実施(年7回)(留萌開建) ○流域タイムラインの作成(留萌開建) ○情報伝達訓練の実施(留萌開建) ○留萌開発建設部が実施する「情報伝達訓練」への参加(R4.6.28)(天塩町) ○幌延河川事務所が実施した「堤防決壊シミュレーション(出水・地震)への参加(天塩町) ○旭川地方気象台が実施した「気象防災ワークショップ」への参加(R4.8.3)(天塩町) ○浸水想定に基づいた、豊富町水害タイムラインを作成中(豊富町) ○タイムラインを活用した訓練(留萌開発建設部が実施する情報伝達訓練など)への参加(幌延町) ○避難訓練、水防訓練等に参加(消防) ○大雨特別警報発表、警報への切替時の天塩川洪水予報(臨時)発表訓練(R4.6.14)(地方気象台) ○自治体主催の防災訓練等に参加(自衛隊) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(留萌開建、幌延町、消防) ○留萌開発建設部が実施する情報伝達訓練に参加(北海道(宗谷)) ○各種訓練・研修等への積極参加(天塩町) ○豊富町水害タイムラインに基づき、防災訓練(情報伝達訓練を含む)の実施(豊富町) ○天塩川洪水予報発表訓練(地方気象台) ○自治体主催の防災訓練等に参加して、災害発生時の関係機関との連携を準備(自衛隊) ○自治体主催の防災訓練等への参加(北海道警察) ○自治体等が主催する防災訓練や避難訓練等に参加(JR) 	<ul style="list-style-type: none"> ○取組みの継続(豊富町) 							
		住民一人一人が取る標準的な防災行動を時系列的に整理したマイ・タイムライン作成のサポートを充実させる	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	~令和7年度		<ul style="list-style-type: none"> ○町主催の防災訓練の中でマイ・タイムライン作成の講習会を実施(留萌開建) ○防災担当職員のマイ・タイムライン作成に係る研修の受講、住民への防災講話等における紹介・推奨の実施(天塩町) ○防災講話等を活用したマイ・タイムライン作成要領及び実習(豊富町) ○マイ・タイムラインの紹介、奨励(防災ハザードマップ等)(幌延町) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(留萌開建、豊富町、幌延町) ○町からマイ・タイムライン作成に係る要請があった場合、必要に応じて対応(北海道(留萌、宗谷)) ○住民等の防災意識涵養のため継続実施(天塩町) 	<ul style="list-style-type: none"> ○取組みの継続(豊富町) 							
		各地域における避難指示等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容についての役場職員向けマニュアルの作成及び、地域防災計画の見直し	天塩町、豊富町、幌延町	継続		<ul style="list-style-type: none"> ○災害対策基本法の改正及び近年の災害発生状況・教訓等に基づく天塩町地域防災計画の見直し(天塩町) ○職員の初動対応マニュアルの改正中(豊富町) ○水害タイムラインへの反映(豊富町) ○地域防災計画の更新に向け幌延町防災会議を開催予定(書面)(幌延町) 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域防災計画の継続的な見直し(天塩町) ○最新の浸水想定区域等に基づくハザードマップの見直し(天塩町) ○職員の初動対応マニュアル改正継続(豊富町) ○地域防災計画への反映(豊富町) ○地域防災計画の更新・公開(幌延町) 	<ul style="list-style-type: none"> ○職員への周知(豊富町) 							
		農協等と連携して、広域に分散する酪農施設、また、高齢者における水平距離のための時間や逃げ遅れ等により垂直避難となった場合等を考慮した避難場所等の確保・訓練等に関する取組みを促進	留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊、北海道警察	継続		<ul style="list-style-type: none"> ○必要な情報を収集し、取組機関へ情報提供(留萌開建) ○関係機関との連携による課題の抽出・対応策の検討(天塩町、幌延町) ○農協等と連携した、広域に分散する酪農・漁業世帯・関係者への気象情報の早期情報発信による初動体制の保持(減災対応)(豊富町) ○自治体等が実施する避難訓練や防災訓練に支援・参加(消防) ○各自治体等が主催する防災訓練に参加及び避難訓練成果の確認(自衛隊) ○交番、駐在所勤務員への避難場所・避難経路の周知を実施(北海道警察) ○各駐在に対し、管内避難場所や氾濫しやすい河川について教養を実施(北海道警察) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(留萌開建、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊、北海道警察) 	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関との連携(豊富町) 							
		分かりやすい洪水予報伝文への改良	留萌開発建設部、地方気象台	継続		<ul style="list-style-type: none"> ○H29.4より運用(留萌開建) ○警戒レベルの追記(R1.5)(留萌開建) ○指定河川洪水予報の氾濫危険情報を予測でも発表(R4.6)(地方気象台) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(留萌開建) ○必要に応じて改善(地方気象台) 								
		気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	地方気象台	継続		<ul style="list-style-type: none"> ○線状降水帯による大雨の可能性を半日程度前から呼びかけ(地方気象台) ○キキクル(危険度分布)「黒」の新設と、「うす紫」と「濃い紫」の統合(地方気象台) ○大雨特別警報(浸水害)の指標の改善(地方気象台) 	<ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じて改善(地方気象台) 								
		要配慮者利用施設における避難確保計画作成・訓練の実施	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	~令和7年度		<ul style="list-style-type: none"> ○必要な情報を収集し、取組機関へ情報提供(留萌開建) ○該当施設無し(北海道(留萌)) ○町からの避難確保計画作成や訓練実施について支援(北海道(宗谷)) ○該当施設の確認(天塩町) ○避難確保計画の改訂(修正内容の可否)、各施設ごとにおける避難訓練の実施(豊富町) ○地域防災計画に要配慮者利用施設を定める(幌延町) ○施設管理者に対し、避難確保計画の作成について予定(幌延町) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(留萌開建、北海道(宗谷)、豊富町) ○ハザードマップの見直しに基づき、避難確保計画作成状況等の整理、及び施設管理者に対し、避難確保計画の作成・避難訓練実施について呼びかけ(天塩町) ○地域防災計画の更新・公開(幌延町) 	<ul style="list-style-type: none"> ○実効性ある計画の見直し(問題点の案出)(豊富町) 							

天塩川下流の減災に関する取組方針 フォローアップ

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)								R4取組内容	R5以降取組内容	取組に向けた課題
					H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4				
広域分散型の土地利用や、長時間続く洪水を踏まえた確実な避難に関する取組み	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	想定最大規模も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	北海道	完了											
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図(令和2年12月公表)に基づいたハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町、JR	継続		○小学校における防災教室等でのハザードマップの説明、周知の実施(天塩町) ○広報誌や町HPを活用した住民周知及び社会福祉協議会との連携(豊富町) ○新たなハザードマップを作成し、令和4年5月に全戸配布(幌延町) ○駅の待合室にハザードマップを掲示(JR)	○継続実施(天塩町、豊富町、幌延町) ○ハザードマップ更新に合わせた掲示物の更新(JR)								
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるとまちごとハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町	継続		○設置箇所の確認・点検(天塩町) ○防災講話を通じてハザードマップに掲載した浸水想定区域の説明と周知(豊富町) ○作成内容等の検討(幌延町)	○継続実施(天塩町、豊富町、幌延町)								
		小学生を中心とした天塩川下流の洪水の特徴を踏まえた防災教育の実施	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、地方気象台、自衛隊	継続		○管内の4校で防災教育を実施(留萌開建) ○天塩高校が実施した1日防災学校に協力(R4.10.4)(北海道(留萌)) ○学校等で防災教育を実施する際、後方支援を実施(北海道(宗谷)) ○学校教職員、防災関係機関職員等を対象に1日防災学校についての研修会を実施(宗谷教育局、宗谷総合振興局共催)(北海道(宗谷)) ○子供キャンプでの防災教育実施(R4.8.20)(天塩町) ○啓徳小学校での防災教育実施(R4.9.1)(天塩町) ○天塩小学校での防災教育実施(R4.9.20)(天塩町) ○豊富小・中学校及び兜沼小・中学校における防災講話・避難訓練の実施(豊富町) ○豊富小学校(4、5年生)を対象に防災教育を実施(R4.9.15)(豊富町) ○兜沼小中学校(小学4年生～中学1年生)を対象に防災教育を実施(R4.11.29)(豊富町) ○幌延小学校を対象に1日防災学校を実施(R4.9.13)(幌延町) ○自治体等が実施する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加(消防) ○1日防災学校への協力等機会をとりえて実施(地方気象台) ○水防訓練や講習会開催結果を確認(自衛隊) ○幌延小学校における防災教室に講師として参加(北海道警察)	○継続実施(留萌開建、北海道(留萌、宗谷)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、地方気象台) ○関係部署及び関係者等との連携を継続(自衛隊) ○自治体等が開催する防災教育・講習等への参加(北海道警察)								
		関係機関の職員及び住民を対象とした防災教育や広域に分散する酪農施設への対応を踏まえた訓練の実施	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、地方気象台、自衛隊、北海道警察、JR	継続		○水防技術講習会を実施(R4.9.15)(留萌開建) ○樋門操作人と樋門操作訓練を実施(留萌開建) ○北海道地域防災マスターが最新の防災知識を習得することにより、地域防災力のより一層の向上を図ることができるよう、「北海道地域防災マスターフォローアップ研修会」を開催(R4.12)(北海道(留萌)) ○道の駅てしおでの防災訓練に参加(R4.10.27)(北海道(留萌)) ○地域防災力の向上を図ることを目的とした避難所運営カードゲーム(Doはぐ)の講師養成研修会を実施予定(北海道(宗谷)) ○留萌開発建設部が実施した水防技術講習会に参加(R4.9.15)(天塩町、幌延町、消防) ○留萌振興局が天塩高校で実施した「Doハグ」への参加(R4.10.4)(天塩町) ○住民を対象とした防災教育の実施(天塩町) ○指定避難所6か所に災害用備蓄品として空気清浄機、発電機及びバロウムライトを配置するとともに、災害発生時の避難者の連絡手段として災害用公衆電話の配置を準備中(天塩町) ○道の駅てしおで防災訓練を実施(R4.10.27)(天塩町) ○幌延河川事務所水質事故対策訓練に参加(R4.10.24)(豊富町) ○自治体職員を対象に、ZOOMを活用した気象解説を「あなたのまちの予報官TV」として週2回実施して気象状況の注意喚起を実施(地方気象台) ○土砂・洪水災害を想定したワークショップを自治体職員及び消防機関を対象に実施した(R4.8)(地方気象台) ○関係機関及び関係職員等との連携を重視した防災訓練の実施(自衛隊) ○災害に対する列車運行基準及び警備方法の確認および関係社員への教育(JR) ○各駅が位置する地域のハザードマップの社内周知(JR)	○継続実施(留萌開建、北海道(留萌)、豊富町、幌延町、消防、地方気象台、JR) ○講習会への参加(北海道(宗谷)) ○訓練等への参加、防災教育等の継続実施(天塩町) ○関係部署及び関係者等との連携を継続(自衛隊) ○自治体が開催する水災害訓練への参加(北海道警察)								

天塩川下流の減災に関する取組方針 フォローアップ

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)								R4取組内容	R5以降取組内容	取組に向けた課題	
					H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4					
広域分散型の土地利用や、長時間続く洪水を踏まえた確実な避難に関する取組み	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	防災無線やホームページ等を活用した、住民の防災意識啓発のための広報の充実	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、地方気象台、北海道警察	継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ○浸水想定区域図や水ビジョンに基づく取組状況等をHPにより公表(留萌開発) ○道の駅で逃げなきやコールの動画配信(留萌開発) ○HP等を活用し情報掲載(北海道(留萌、宗谷)) ○HPや広報誌等を通じて防災情報の広報を実施(天塩町、豊富町) ○住民への防災情報等の伝達手段を防災行政無線(同報系)からスマホアプリを主体としたものへ更新(天塩町) ○インターネット関連サービス会社と協定を結びプッシュ型の情報伝達手段を充実(天塩町) ○防災に関する情報について、町広報誌に掲載して啓発。町HPに関係機関のページへのリンクを掲載(幌延町) ○必要に応じて現状の情報伝達体制の強化(消防) ○HPを活用した気象防災の普及啓発を実施(地方気象台) ○各交番、駐在所作成のミニ広報紙により、地域住民全体に広報を実施(北海道警察) ○天塩警察署HPで、各町の避難場所掲載ページへのリンクを引き続き掲載(北海道警察) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(留萌開発、北海道(留萌、宗谷)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、地方気象台、北海道警察) ○新情報配信システム等の運用による住民等への情報配信(天塩町) ○情報伝達手段の多重化等による冗長性及び抗たん性の向上(天塩町) 	
		毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊、北海道警察、JR	継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ○最新の情報により、重要水防箇所の見直しを行った(留萌開発) ○幌延町、天塩町で関係機関とともに重要水防箇所の共同点検を行った(R4.6.29)(留萌開発) ○関係機関と合同で重要水防箇所の点検を実施(北海道(留萌)) ○関係機関と合同で重要水防箇所合同巡視に参加(R4.6.29)(天塩町、幌延町、消防) ○本町の重要水防箇所等の確認及び情報共有(豊富町) ○関係機関と合同で重要水防箇所に係る情報を確認(消防) ○昨年に引き続き、重要水防箇所の見直し状況及び共同点検の成果を確認(自衛隊) ○災害危険箇所の見直しを含めた災害警備計画の更新、職員への周知を実施(北海道警察) ○水害を含む各種災害に関連した危険箇所を確認し、災害警備計画を随時更新(北海道警察) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(留萌開発、北海道(留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察) ○留萌開発建設部主催の共同点検に参加(北海道(宗谷)) ○見直し・点検成果を継続的に確認し、水防態勢を維持(自衛隊) ○重要水防箇所の共同点検への参加(JR)
長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害から地域を守るための水防活動・復旧に関する取組み	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	関係機関が連携した長時間、広範囲に及ぶ浸水を想定した水防訓練を継続実施	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、地方気象台、自衛隊、北海道警察、JR	継続	■	■	■	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ○水防技術講習会に併せて、排水ポンプ車等を展示、紹介を行った(R4.9.15)(留萌開発) ○留萌開発建設部が実施する水防技術講習会に参加(R4.9.15)(天塩町、豊富町、幌延町、消防) ○各自自治体等が実施する防災訓練等に参加(自衛隊) ○消防と合同での水害発生時の救助訓練を実施(北海道警察) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(留萌開発、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察) ○水防訓練や講習会への参加(北海道(宗谷)、天塩町) ○水防技術講習会に参加(地方気象台) ○訓練参加及び成果を継続的に確認し、水防態勢を維持(自衛隊) ○自治体等が開催する防災訓練等に参加(JR) 		
		迅速な水防活動を支援するため、長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害の状況を踏まえ、水防資機材が不足する地域に新たな保管場所を検討の上、充実にを図る	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ○水防連絡協議会等を通じ、最新の水防資機材確保状況を関係機関に情報提供した(留萌開発) ○水防資機材の確保状況を関係機関へ提供し、情報を共有(北海道(留萌、宗谷)、天塩町、豊富町、幌延町) ○消防で管理している水防資機材の整備や維持管理の徹底(消防) ○災害派遣資機材等の充実(自衛隊) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(留萌開発、北海道(留萌、宗谷)、天塩町、豊富町、幌延町、消防) ○災害派遣資機材を確認を継続的にを行い、情報共有により支援態勢維持(自衛隊) 	
		的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団員数の確保を図る	天塩町、豊富町、幌延町、消防	継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ○ポスター等で募集を継続(天塩町) ○庁舎内や公共施設へリーフレット・ポスターの掲示を実施(豊富町) ○水防団員(消防団員)確保に向けた協力(幌延町) ○消防団員入団促進のため、公共施設や各事業所に依頼してポスター掲示(消防) 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続実施(天塩町、豊富町、幌延町、消防) 	

天塩川下流の減災に関する取組方針 フォローアップ

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)								R4取組内容	R5以降取組内容	取組に向けた課題	
					H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4					
長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害から地域を守るための水防活動・復旧に関する取組み	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊	継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> 協議会等の場を活用し、自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認(留萌開建) 全道振興局防災係長会議において、災害派遣要請の調整方法を確認(R4.4)(北海道(留萌、宗谷)) 自衛隊災害派遣に係る研修を開催(R4.11.15)(北海道) 陸上自衛隊第26普通科連隊と逐次に情報共有、調整を実施(天塩町) 自衛隊をはじめ関係機関等と連携し、災害対策本部運営訓練を実施(R4.9.7)(天塩町) 自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法及びリエゾン派遣要領を確認(豊富町) 自衛隊等と情報を共有するとともに災害派遣要請に係る調整方法の確認(幌延町) 自治体との連絡体制について確認するとともに、連絡幹部の差し出しを準備(自衛隊) 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施(留萌開建、北海道(留萌、宗谷)、天塩町、豊富町、幌延町) 自治体との連絡体制、調整要領について情報共有、意見交換(自衛隊) 連絡幹部派遣を準備(自衛隊) 	
	■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項	浸水想定区域内の拠点施設(病院等)に対し水害リスクについての情報共有を図り、耐水化を促進	天塩町、豊富町、幌延町、消防	継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> 関係施設に「防災のしおり」や「ハザードマップ」配布し、情報共有を図る(天塩町) 浸水想定区域内の拠点施設に対し、ハザードマップ等を通じて浸水想定の情報提供、浸水対策を実施(豊富町) 浸水想定区域内の拠点施設に対し、ハザードマップ等を通じて浸水想定の情報提供、耐水化の検討(幌延町) 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施(天塩町、豊富町、幌延町) 	
	■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組み	想定最大規模の洪水を想定し、資機材の配置・搬入経路・排水ルート等を考慮した排水計画を作成	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊、北海道警察	継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> 天塩川下流排水準備計画(排水作業手順書)の共有(留萌開建) 留萌市防災会議で情報共有(北海道(留萌)) 留萌開建、町へ情報共有(北海道(宗谷)) 排水ポンプ車の設置が必要な箇所に係る情報(排水方法、排水に関する要望等)を留萌開発建設部に提供(天塩町、豊富町) 重要水防箇所等の共同点検の場などを活用し、既設排水系統等や、排水ポンプ車設置箇所等の情報を入手(幌延町) 消防ポンプ等の資機材搬送ルート等確認(消防) 各自治体等の作成した排水計画を確認(自衛隊) 関係機関防災担当者との情報共有や連絡体制の確立(北海道警察) 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施(留萌開建、北海道(留萌、宗谷)、天塩町、幌延町、消防、自衛隊、北海道警察) 取組みの情報共有、実効性の再検討(豊富町) 	
		訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請に係る関係機関との調整方法について確認	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	継続	■	■	■	■	■	■	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> 水防連絡協議会において、出動要請に必要な事項を説明(R4.4.26)(留萌開建) 水防に係る協議会等への参加(天塩町) 留萌開発建設部の実施する水防技術講習会への参加(天塩町) 災害対策用機械操作訓練において、災害対策車等の出動要請手順について確認(豊富町) 水防連絡協議会(Web会議)等に出席し、体制を確認(幌延町) 関係機関と連携し、訓練に参加する(消防) 各自治体等の作成した排水計画を確認(自衛隊) 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施(留萌開建、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊) 	